

遠藤守レポート



豊洲問題で調査と提言

党PTが小池知事に提案「早速、進めさせていただく」

豊洲市場の主要施設で「盛り土」が行なわれていなかった問題で、都議会公明党は9月12日、プロジェクトチーム（PT）を設置。第1～2次調査の結果を踏まえ21日夕、小池百合子知事に緊急提言を行ないました。

提言の内容は、①「盛り土」から「地下ピット」に計画変更されたプロセスの調査②都民や都議会に事実と異なる説明をしてきた理由と責任の明示③（風評被害にならないための）正確な情報の随時発信④（環境・衛生分野の専門家だけでなく）建設・土木分野の専門家による調査——など。これに対し小池知事は「（公明党の提言に沿って）早速、進めさせていただく」との考えを示しました。

遠藤守都議は、第2次（21日）、第3次（23日）の現地調査に同行。さらに10月1日には、築地市場を訪れ、仲卸業者に対する単独ヒアリングを行いました。



■（写真㊤=21日都庁）小池知事に緊急申入れ

■（写真㊦左=21日）青果棟地上部にある重機搬入口を入念に調べる遠藤都議

築地関係者に
単独ヒアリング

